



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

The service club of the YMCA Affiliated with the international association of Y's Men's clubs "To acknowledge the duty that accompanies every right"



10
2025

心を求めて例会に到り 境地を得る例会を志す

強調月間 ASF

京都パレスワイズメンズクラブ会長

新納 麻衣子

「恩返し and 恩送り」

～恩送りのバトンを次の世代に～

"give back and pay it forward"

国際会長(IP)

Edward Ong (シンガポール)

「信念、愛、行動」

～共に、より強く～

"Faith, Love, Action"

"Together Stronger"

アジア太平洋地域会長(AP)

田上 正 (熊本むさしクラブ)

「信念と愛を持って行動しよう!」

～YMCA、ユースと共に地域社会に
貢献しよう!～

"Act now with faith and love!"

"Contribute to local society together
with YMCA and Youth!"

西日本区理事

中井 信一 (奈良クラブ)

「世界中の仲間とYYYライフを

楽しみましょう!!」

～あなたに寄り添う。

あなたを忘れない。～

"Let's enjoy the YYY life together
with our friends all over the world!!"

"Stay with you. Never forget you."

京都部部长

隠塚 功 (京都パレスクラブ)

「次のステージを求めて!」

"Looking for the next stage!"



今月の聖句

詩編121編1～2節

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。
わたしの助けは来る 天地を造られた主のもとから。



京都部部会を終えて

第30代京都部部长 隠塚 功 (京都パレスクラブ)

パレスクラブの皆さん! 京都部部会、ありがとうございました!

部会の冒頭挨拶でも申し上げましたが、昨年10月に実行委員会を立ち上げ、安原実行委員長、福井プログラム班長を中心に企画を練り上げていただきました。私の思いとクラブメンバーの意識の差を埋めていく作業は本当に大変だったと思います。それを着実にこなしてくれたことにより、クラブメンバー全員が一致団結して取組める土壌をつくっていただけたものと思っています。また新納会長におかれては、出席者数に対する危機意識とメンバー意識の高揚を先頭になって取り組み、クラブ内外に大きなまとまりをつくっていただきました。そうしたリーダーの下に、各々の役割を持ったメンバーがしっかりと取り組んでもらえたお陰で、多くの皆さんから「良かった!」「さすがパレスらしい部会だった!」「記憶に残る部会だった!」などと高い評価をいただける部会になったものと思っています。改めてではありますが全てのパレスクラブのメンバーに御礼申し上げます。本当にありがとうございました!

さて、今期のパレスクラブにとっては京都部部会は序章にしか過ぎません。今期、パレスクラブは55周年という節目を迎える年であり、その最大の事業がビエンチャンYMCAホテル専門学校開校支援と決めてスタートを切ったのが2年前でした。つまり、これからが本番なのです。部会と周年例会では違いはありますが、多くのメンバーにお越しいただき、盛大に祝っていただける周年例会を開催するには、部会準備の経験は生きてくるはずですが、また大交流会で得られた人間関係は参加いただける友好関係に発展しているはずですが、ビエンチャンYMCAホテル専門学校開校についても部会を通じて一層の理解が深まったと思います。こうした経験と成果を十分に発揮して、55周年記念例会ならびにビエンチャンYMCAホテル専門学校開校に突き進んで行こうではありませんか。ここからもう一段ギアを上げて頑張ります!

会 長	新 納	麻衣子
副 会 長	川 田	拓 志
副 会 長	小 林	千 春
書 記	大 森	夏 彦
書 記	倉 貫	彰 子
会 計	小 森	由 子
会 計	堀	靖 之

<https://kyoto-palace.net>
Bulletin 2025.10.01発行
第55巻 第4号 通巻636号
CHARTERED 1971

例会出席

	9月第一例会	9月第二例会
在籍クラブ会員数	69名	メンバー 56名
担当主事	1名	メンバー 48名
パレス功労会員数	1名	メンバー 0名
パレス維持会員数	3名	メンバー 0名
月間MU総数	0名	メンバー 0名
月間出席者数	57名	メンバー 0名
月間出席率	82.6%	メンバー 0名

ニコニコ / ファンド

ニコニコ9月第一例会	0円
ニコニコ9月第二例会	14,000円
累計	64,000円
ファンド収益 9月	31,118円
累計	219,729円



少しずつ秋の空気が感じられる中、9月13日(土) ホテルオークラにて記念すべき第30回京都部部会が開催されました。

打ち合わせの段階からこだわられていた緑のイメージで会場の天井照明までもほのかに緑に光り、テーマがしっかりと伝わる空間作りとなっていました。一体感のある空間とパレスメンバーが各々手際よく動く引き締まった空気感の中での流れるような進行の途中、石若理事長の英語でのスピーチの驚き、山田主査の引き起こす笑い、グリーンジャケットたちのひょうきんさが盛り込まれておりあっという間の第一部が終わります。

そして第二部は京都市少年合唱団「響」による素晴らしい合唱に会場全体が引き込まれるように

聴き入りました。響という名の通り、歌声、歌詞を私たちの心に響かせてくれました。

感動冷めやらぬ空気の中、第三部は山田主査が勢いをつけてくださり大交流会が始まりました。交流会、アピールタイムとクラブを超えて和気藹藹とした仲良い雰囲気、そしてやる時はやるという団結力が会場に拡がりワイズのいいところが詰め込まれた充実の会となり、長時間にもかかわらず、あっという間に閉会の時を迎え名残惜しい雰囲気の中の締めくくりとなりました。

多くの時間をかけて準備をし、完璧に作り上げてこられたパレスの皆様本当におつかれさまでした。そして当日、参加していただき共に第30回京都部部会を楽しみ、進行させていただいた皆様、心より感謝を申し上げます。



京都部メネットの集い

09-13 wed. ホテルオークラ京都 黒田 晃代 

京都部部会式典に先駆け13時からメネットの集いに参加させていただきました。当初予定されていた参加人数を上回る65名の参加者ということもあり、華やかで活気あふれる雰囲気ですスタートいたしました。ひとり親家庭が安心して子育てできる社会を目指して設立された一般社団法人みをつくし代表理事 松田舞様のご講演で、ひとり親家庭の現在問題点と挙げられている経済面・教育面・親の就労環境など多岐にわたりサポート体制を確立されていること大変興味深く拝聴し、私も何か支援することができるのではないだろうかと思えることができる機会となりました。



9月第二例会

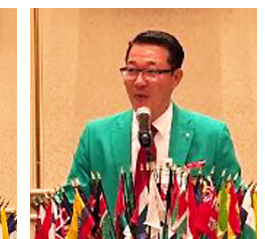
第1286回 京都部部長公式訪問 09-24 wed. ホテルオークラ京都 神谷 ゆり 

本日の例会は、京都部部長公式訪問でした。

先日、隠塚功京都部部長のもと、大成功を取めた京都部部会では、パレスメンバーの絆がより一層強まったことを実感しました。

本日は、京都部EMC事業主査の森下克己ワイズ、京都部国際・交流事業主査の山田登喜雄ワイズ、さらにはサプライズで主査の皆様が駆けつけられ、スピーチいただきました。パレスの役員も含めて総勢10名、山田主査曰く「隠塚功率いるグリーンジャケッターズ」、お揃いの鮮やかな緑のジャケットが一際輝いて見えました！

この勢いそのままに、次は来年4月に予定されているパレスクラブ55周年記念例会に向けて、メンバー一同団結して、また新たな仲間を増やすべく積極的に活動できればと思います！



55周年記念例会実行委員会がスタートして

55周年記念例会実行委員長 吉岡 幸次 



今回の55周年記念例会は、パレスクラブのこれまでの歩みを振り返り、メンバー全員の記憶を再認識すると共に、まだ会暦の浅いメンバーへの理解も含め、これから先のあり方を確認する意味があります。

記念例会とは、クラブ設立から5年周期でおこなう行事であり、目的としては「感謝を伝える」、「結束を強める」、「次の時代への貢献を担う」ための行事です。55年の歴史を支えていただいた、他クラブや、関係諸団体、そして長年の功労メンバーに対し、改めて感謝を伝える場でもあります。

たくさんのクラブメンバーに集まっていただき、パレスクラブの55年目を皆で祝いましょう。まずはパレスメンバーで、記念例会を楽しく計画し、参加メンバー全

員によろこんでもらって、達成感を共有しましょうね。京都部会のホストという大役が終わったところではありますが、パレスメンバー全員でつく記念例会を目一杯楽しみましょう！





森のハロウィン!



日時 10月18日[土] 16時～20時頃

場所 京都YMCAリトリートセンター

内容

- フェイスペインティング
- 仮装
- ミステリー・タイム
- ハロウィン・バイキング夕食デザート

参加費 大人（中学生以上）3,000円 小学生2,000円
 幼児（3歳・年少以上）1,500円 ※税込

定員 30家族／グループ

申込 <https://forms.gle/AHi1rH5qSJxWfEjFA>
 または申込二次元コードを読み取って
 お申込みください。



Enjoy
Halloween
Trick or Treat



9月役員会議事録

- 第1号議案 11月第一例会(通常例会)の件【承認】
 第2号議案 11月第二例会(通常例会)の件【承認】
 第3号議案 京都部リトセン・チャリティーゴルフ大会の件【承認】
 第4号議案 退会者の件【承認】
 第5号議案 弔電送付の件【承認】



今後の予定

- 10-01 Wed. 10月役員会
 10-07 Thu. 55周年記念例会実行委員会
 10-08 Wed. 10月第一例会
 10-22 Wed. 10月第二例会
 10-25 Sat. 札幌クラブ創立70周年記念式典



Happy Birthday!



- | | |
|------------|----------|
| 05 伊藤 剛 | 20 岡本 就介 |
| 08 大野バージニア | 20 豊福火水成 |
| 09 高木 秀明 | 21 岡見 紫 |
| 12 泉 慎平 | 23 吉田 恵美 |
| 19 山田 明典 | 29 井上 均 |

Happy Anniversary!



- | | |
|--------------|----|
| 05 田中 一馬・依里子 | 夫妻 |
| 10 江本 将史・真 美 | 夫妻 |
| 10 西川 寿一・和 子 | 夫妻 |
| 10 松本 善之・英 里 | 夫妻 |
| 14 高木 秀明・ 望 | 夫妻 |

X BULLETIN



会社訪問 | vol.07 服部染工株式会社

Q1 服部さんの経歴を簡単に教えてください。

A 大学を卒業後、富士通メディアデバイスで5年勤務しその間に培った電工デバイスの知識が、現在の仕事にも生きています。現職では私で4代目となり日々奮闘しております。

Q2 新規獲得の営業方法は？

A 既存の取引先に新しいデザインの物を企画提案しています。

Q4 事業を営む中で嬉しかったことは？

A 自社で染めた商品がメディアに出る事と、やはりエンドユーザーさんからの感謝の声が聞けたときですね。

Q3 苦労していることは？

A 売上不振、仕事量の減少、人材育成と確保になりますね・・・

Q5 今後の展望は？

A 仕事を続ける事。着物以外の物を染めて新たな商品開発をしていく事ですね。

Q6とQ7は最終ブリテンで発表します。

右京区で染色業を営まれている服部さん。お話を聞く中で感じたのは沢山の伝統と技術、知識と経験の情報量が凄かったです。100年企業として生き残るために他社とは違う事として印象的だったのは凡事徹底。検品をしっかりとる事で信用信頼を得て今に至るという事でした。仕事ができる人、というイメージしかない服部さん。会社訪問をしてイメージが確信へと昇格しました。わかってましたけどね（笑）お時間ありがとうございました！



設立：大正12年 従業員数：12名

会社訪問 | vol.08 株式会社木下商店

Q1 なぜこの仕事？

A サラリーマンが嫌で司法書士を目指す、あることがきっかけで両親の仕事を継ぐことになりました。

Q2 新規顧客の獲得方法は？

A 既存のお客様（マンション管理会社・飲食店等）からの紹介のみです。

Q4 事業を営むなかで嬉しかったことは？

A 事業規模が少しずつ大きくなり、結果的に社会貢献につながっていることですね。

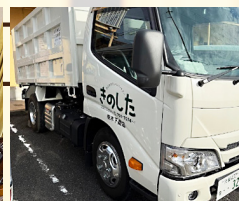
Q3 苦労したことは？

A 35歳のころ、現場の業務からマネジメント業務にかわったときに人材育成に苦労しました。

Q5 今後の展望は？

A 本当に迷っています・・・

Q6とQ7は最終ブリテンで発表します。



設立：平成26年 従業員数：14名

岩倉で廃棄物処理業を営まれている木下さん。お話を聞くなかで、まず、このお仕事をおこなうときの認可を取得するのが困難で、まったく新規参入ができない業種ということを知り、驚きました。Q4の“社会貢献”という回答をされた時のお顔が印象的で本当に真摯にお仕事に取り組まれていることが良くわかりました。お洒落でどこか気品のある木下さん。会社訪問時はファッションのお話で盛り上がり、思わず長居してしまい申し訳ございませんでした（汗）お時間ありがとうございました！

広報委員長のつぶやき

2025年大阪・関西万博

何かと話題の万博 皆さんは行かれましたか？ 私はおかげ様で4回行ってきました。昨年の内にチケットを購入し準備万端、楽しみで仕方なかったのですが・・・結果はすこし期待外れでした。

1970年大阪万博（日本万国博覧会）のシンボルである「太陽の塔」2年前に内部観覧をし、約50年前の作品とは思えない感動とワクワクがとまりませんでした。

成長期から成熟期への社会背景の違いも当然あるのは分かる。50年前と情報の速さの違いも分かる。でも、もっと革新的なワクワクするような博覧会を期待しすぎたのだろうか？

“成熟社会における課題解決や持続可能な未来への貢献がより強く求められている” もっともらしい言い分で大人な言葉という事は頭では理解できるが何かとつまらなさそうな未来に感じたのは私だけなんですかね？



今月のワイズ用語



ワイズデー Y's Day

日本のワイズメンズクラブが初めて国際協会に加盟した記念日。大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して、11月10日を東・西日本区では、[ワイズデー]としている。